

〇思いとプレーをつなげ、次の世代へ ～101回高校野球兵庫大会～



高校野球兵庫大会が、豊岡こうのとり球場でも開幕しました。本校は、7月7日(日)の第2試合、対戦相手は長田高校でした。長田高校は、2016年春のセンバツ出場が記憶に新しいところです。試合は、再三のピンチをしのいだ本校が、逆にノーアウト2塁という絶好のチャンスを作るも相手投手にかわされ無得点。その後、相手の集中打と本校の守備の乱れから大量失点。結果9対0で敗戦となりました。

スタンドでは保護者、OB、地域の方々、少年野球から中学校の野球部、そして多くの生徒、吹奏楽部員から熱い声援がとんでいました。結果は残念でしたが、一生懸命プレーする生徒たちに、惜しみない拍手が送られました。3年生はたった3名でこれまで頑張ってきました。3年の思いをしっかりと引き継ぎ、後輩たちが頑張ってくれることを期待します。

〇学校運営連携協議会・学校評議員会～貴重なご意見ありがとうございました～

報告が遅れましたが、先日6月28日に地域中学校、地域活性化に取り組まれている企業、民生委員、明倫会、PTA、学校評議員の方々にご出席いただき、学校運営連携協議会・学校評議員会を実施しました。詳細については、資料にまとめ報告しますが、学校運営について貴重なご意見をお伺いすることができました。

地域とともに歩みを進める本校の取り組みを評価いただきましたが、下宿問題、交通問題などは、成果には至っていません。地域協議会の力を借りながら、何とか本年度中に一つの形を作れたらと決意を新たにしました。

また、一般入試で入学した生徒の学力向上へ向けての取り組みについても、ご意見をいただきました。但馬の子が村岡高校を選択し、進路達成に向け努力してくれるようになること。そのために、地域との学びの中から、生徒が自ら学ぶこと、未来のために必要な使える学力を身につけること等、さらなる研究が必要と感じました。

ご出席いただきました皆様、先生方ありがとうございました。